

大飯発電所1号機の定期検査状況について (燃料取替用水タンクの変形)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

大飯発電所1号機(加圧水型軽水炉；定格電気出力117.5万kW)は、平成16年6月4日から第19回定期検査を実施中であるが、6月10日からの燃料取出準備のため、原子炉キャビティの水張り作業を行ったところ、本日6月10日8時40分頃、1号機燃料取替用水タンク^{*1}の上部付近が変形していることが発見された。

当該タンク付近を確認したところ、漏えい等の異常は認められなかった。原因については、現在調査中である。

なお、周辺環境への放射能の影響はない。

＊1：燃料取替用水タンク(屋外タンク)

燃料の取出し・装荷時の水源および原子炉冷却材喪失事故時の炉心・格納容器内への注入・冷却用の水源

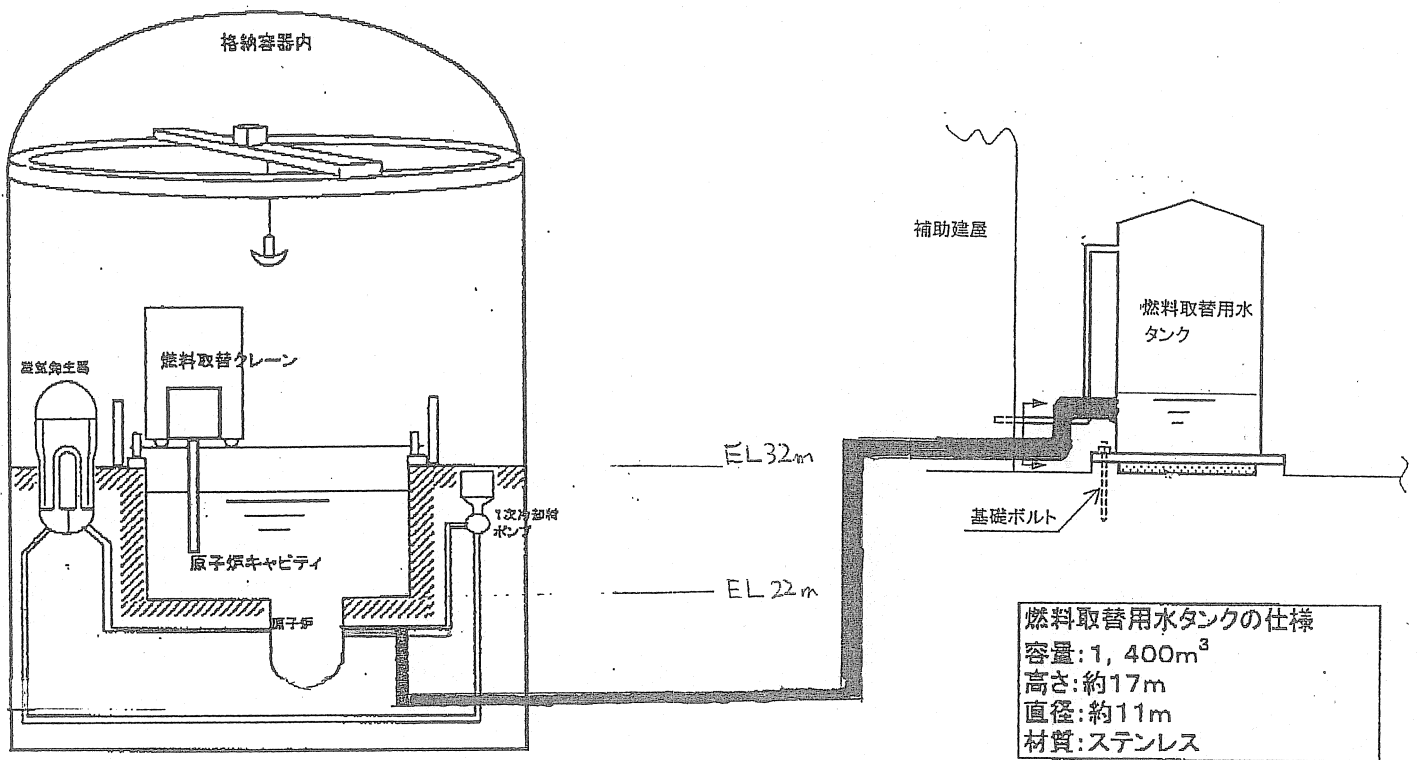
(経済産業省によるINESの暫定評価尺度)

基準1	基準2	基準3	評価レベル
—	—	0—	0—

問い合わせ先(担当：山本)
内線2353・直通0776(20)0314

燃料取替用水タンクの変形について

系統概要図



発生場所



